

## 山形市内の死亡野鳥で高病原性鳥インフルエンザを疑う事例を確認！

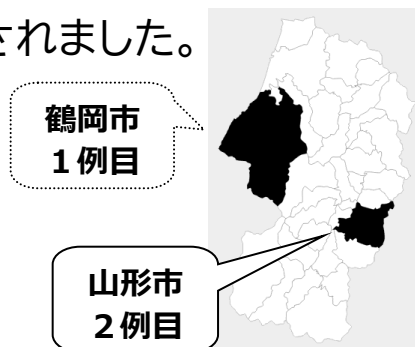
本日(1月12日)、山形市内で回収された死亡野鳥から、今シーズン2例目の高病原性鳥インフルエンザを疑う事例が確認されました。

回収日: 令和5年1月12日

場 所: 山形市

種 類: カラス2羽

検 査: 簡易検査陽性(2/2)



すでに周辺の環境にはウイルスが存在することを想定して、農場における再大限の侵入防止対策を行ってください。

1. **野鳥**は感染源として最重要視されますので、鶏舎に張ってある**防鳥ネット**に破れなどないか再度確認しましょう。
2. 関係者以外をむやみに農場、鶏舎に立入らせないようにして下さい。
3. 出入車両、器具・機材、長靴・衣服などの**消毒を徹底**し、鳥インフルエンザウイルスの侵入を防ぎましょう。一般的に用いられている消毒剤で十分な効果があります。
4. ウイルス侵入防止の観点から、鶏舎周囲に石灰を散布しましょう。
5. **ネズミや衛生害虫の駆除**を徹底して下さい。
6. 一日一回は飼っている鶏を観察しましょう。



飼養鶏等に異常があった場合は家畜保健衛生所に早期通報願います！！

平日の日中 0238-43-3217 夜間・休日 080-1840-0705